

(令4志文) 総合問題 II

(問題部分 1～8 ページ)

注意事項

- (1) 使用できるもの：黒鉛筆・シャープペンシル・プラスチック製の消しゴム・小型鉛筆削り、時計等「受験者心得」で指示したもの。
- (2) 受験番号欄は各答案用紙の解答欄と評点欄の2か所、氏名欄は解答欄に1か所あります。受験番号は5けたの数字を枠内に1字ずつ明確に記入してください。
- (3) 受験番号および氏名を指示されたところ以外に記入した場合や受験番号の数字が判別できない場合、採点の対象になりません。
- (4) 解答は、黒鉛筆またはシャープペンシルで答案用紙の所定の枠内に明確に記入してください。
- (5) 答案用紙の裏面には何も記入してはいけません。
- (6) 答案用紙に指示された以外のことを記入しても採点の対象になりません。
- (7) 日本語で字数指定のある解答については、句読点や記号も1字に数えます。2けた以上の算用数字は、答案用紙の1マスに2けたの数字を記入し、1字に数えます。なお、アルファベットは算用数字に準じます。

例：

「	A	=	8	だ	。	」
---	---	---	---	---	---	---

 7字 /

20	22
----	----

 2字 /

bo	ok
----	----

 2字

- (8) 英語で語数指定のある解答については、句読点は1語に数えません。算用数字は、2けた以上でも1語に数えます。

例：“She’s a student.” 3語 / 2022 1語

このページは白紙です。

1. (配点率 34%) 次の英文を読んで, 問 1 ~ 問 4 に日本語で答えなさい。

著作権保護の観点から
問題文は掲載していません。

著作権保護の観点から 問題文は掲載していません。

注 coordination* 調整

norms and conventions* 規範や慣習

Schelling* トーマス・クロンビー・シェリング (Thomas Crombie Schelling 1921-2016) アメリカの経済学者、政治学者で、2005年ノーベル経済学賞を受賞

問1 下線部(1)は、具体的にはどのようなことをすることか。20字以内で説明しなさい。

問2 下線部(2)は、Schellingが行ったある要請のことを指している。彼はどのような目的で、どのような要請を行ったのか。本文の内容を踏まえて、120字以内で具体的に説明しなさい。

問3 慣習は、調整が必要な問題に直面した時にどのように有効か。本文の内容を踏まえて、70字以内で説明しなさい。

問4 下線部(3)について、筆者が指摘している先着順着席ルールの問題点を、90字以内で説明しなさい。

2. (配点率 22%) 次の日本語は、2019 年のある新聞記事の一部である。記事の内容を踏まえ、写真の下にある英文に続けて、85～100 語の英語で次の(1)～(4)の内容を説明しなさい。ただし、箇条書きにしないで、まとまった文章で書くこと。

(1) 誰が何をするためのバスか

(2) バスの移動についての情報 (停車場所, 停車時間, 訪問地域)

(3) 記事が紹介しているプロジェクトの開始時期と主な目的

(4) 教育に関する Freshta Karim の考え

著作権保護の観点から

問題文, 写真は掲載していません。

This photo shows a bus _____

3. (配点率 44%) 次の【会話文】は、ある大学の社会学の授業で配付された【資料 1】および【資料 2】について、受講生のユウジ、ケイコ、Luke が交わしている会話である。それぞれの資料を読んで、問 1～問 3 に答えなさい。ただし、問 1 および問 2 については、空所[]の後で指示した字数または語数に従うこと。

【会話文】

山下ユウジが、小谷ケイコと資料（【資料 1】、【資料 2】）について会話をしている。

ユウジ：小谷さん、授業でもらった資料を読んだ？

ケイコ：一応目を通したけど。

ユウジ：内容を確認したいのだけれど、時間あるかな？

ケイコ：ええ、大丈夫。

ユウジ：よかった。まず、英文（【資料 1】）の qualitative research のことだけれど。

ケイコ：ああ、質的研究のことね。qualitative というのは、quality つまり「質」の形容詞のことね。

ユウジ：その通り。恥ずかしいけれど、ぼくは辞書で調べたんだ。それで、まず quantitative research 「量的研究」との違いを確認したいのだけれど。

ケイコ：この英文の第 1 パラグラフによると、質的研究は[ア] (70～80 字)だということね。

ユウジ：それに対して量的研究は、[イ] (35～55 字) という研究のことなんだね。第 2 パラグラフによると、そのような理解で合っているかな？

ケイコ：その通りだと思う。

ユウジ：質的研究が主に扱うのは、社会学ではマイクロレベルの社会的な相互作用ということだけれど、マイクロレベルの社会的な相互作用とはどのようなもので、どのように調べるのかな？

ケイコ：英文の内容を踏まえると、たとえば、貧困と教育的な背景との関係を調べるとき、量的研究では両者の数量データを扱うけれども、質的研究では [ウ] (40～50 字)を解明するという違いがあるということね。

ユウジ：なるほど。

ケイコ：最後のパラグラフでは、質的研究で集めた多くのデータをコンピュータで処理することに対する一般的な批判が指摘されているわ。

ユウジ：質的研究のデータの多くは [エ] (55～65 字)ということだね。では、日本語の資料（【資料 2】）は問題ないかな？

ケイコ：そうね。あっ、ちょっと待って。山下くん、向こうからやって来るのはルークじゃない？

(同じ授業を受講している留学生の Luke が現れる)

ユウジ：Hi, Luke.

Luke：Hi, Yuji. Hi, Keiko. What are you doing here?

著作権保護の観点から
問題文は掲載していません。

注 variables* 変数
inductive* 帰納的な

【資料 2】

著作権保護の観点から
問題文は掲載していません。

著作権保護の観点から
問題文は掲載していません。

著作権保護の観点から

問題文は掲載していません。

- 問1 【資料1】の内容を踏まえて、会話文の空所 [ア] ~ [エ] に入る適切な内容を日本語で答えなさい。
- 問2 【資料2】の内容を踏まえて、会話文の空所 [オ] ~ [キ] に入る適切な内容を英語で答えなさい。
- 問3 【資料1】および【資料2】の内容を踏まえて、「2000年以降の日本の女流作家は、女性をどのように描いてきたか。」という問いを立てる場合、あなたなら作家をどのように特定し、どのような視点から、どのようなことを研究するか。具体例を示して、100字程度の日本語で説明しなさい。

このページは白紙です。